

令和 8 年度 第 1 回 生駒市行政改革推進委員会第一部会 議事要旨

開催日時 令和 8 年 4 月 15 日(水) 午後9時30分～午後11時30分

場 所 生駒市役所404会議室

出席者

(委 員) 城戸部会長、清水委員、江成委員

(担当課) 井上施設マネジメント課長、今里施設マネジメント課課長、坂本施設マネジメント課課長補佐、藤本施設マネジメント課専門官、明石施設マネジメント課ファシリティマネジメント推進室ファシリティマネジメント推進係長

(傍聴者) 2名

欠席者

(委 員) 佐藤委員 平山委員

1 開 会

(事務局) 【挨拶】

2 案 件

(1) 個別施設計画の改定について

事務局より、令和 7 年度末に行った現地調査の結果について、第一部会、第二部会それぞれの結果を報告し、調査結果を踏まえた個別施設計画のハード・ソフトの方針(案)を提示した。

各施設のハード・ソフトの方針に対する、委員からの意見は以下のとおり。

ア)たけまるホール

・陶芸窯について、芸術会館美楽来にもある。適正配置という意味で、一つの自治体に複数保有する必要があるのか、現状使われているので即廃止とはいかないが、将来の更新時には縮減を含めた検討が必要。

ソフト面では、自主講座の開催など市民の広い年齢層への利用促進を図るべきであるという2点を記載いただきたい。

イ)鹿ノ台ふれあいホール

・和室の利用率が低いという状況なので、洋室に転換して利用率が上がるようならそちらのニーズが高いということになるのでハード面の検討をしていただきたい。

周辺に代わりになる施設がない地域なので、空調設備の更新、駐車スペースの確保についても検討・運用していただきたい。

地域の核となる施設なので、利用者ニーズを踏まえた適切なハード・ソフト両面の運営を

お願いしたい。

ウ)図書会館(ホール・会議室部)

・図書館に併設されている施設なので、フリースペースを意識した運用をするなど空間の有効利用というソフト面の工夫を一層進めていくことを盛り込んでいただきたい。

エ)芸術会館美楽来

・床や天井に劣化箇所が見受けられたので、補修は、きめ細かく対応していただきたい。

ソフト面については、市内の幼稚園や学校との連携で陶芸体験を行うなど、芸術に市民が参加できる施設としての特性を生かした事業展開を検討していただきたい。

オ)北コミュニティセンター

・雨漏りが発生していたが、図書館としては、致命的なハード上の問題なので、指定管理者との連携に特段の注意をいただきたい。ソフトについては、図書館部分でないが、ホールの空間の有効利用や駐車スペースが足りないことにも課題として取り組んでいただきたい。

カ)南コミュニティセンター

・北コミの図書館と同様、こちらも雨漏りがあるとのことであったので、早急なハード面での対応が必要である。ソフト面では非常によく頑張っているという印象だった。

キ)市営住宅(小平尾桜ヶ丘、緑ヶ丘、再開発、第2元町、元町)

・桜ヶ丘住宅について、各戸に個別に倉庫があるが、なぜここにだけという疑問と、利用状況が気になった。

再開発住宅、第2元町住宅、元町住宅については、土砂災害警戒区域に立地していることが大きな問題で、中長期的な集約・再配置を検討していただくよう、計画に明記していただきたい。

ケ)あすか野介護予防拠点施設

・なぜ市が施設を持ち続けるのかについて明確にする必要がある。ボランティアの活用方法や指定管理の導入など、運営方法についても検討してもらいたい。

コ)その他全体に関するもの

・図書館機能については、地域に分散的に配置されているのが強みと感じた。公共交通が整備されていない地域のことも考えると分散配置は維持すべきである。

・大型ホールについては、集約規模を考えると利用率を踏まえながら将来的な集約を検討することも必要である。

・施設の共通課題として、団体登録をしていない個人の方も気軽に立ち寄れるフリースペースの確保が重要である。